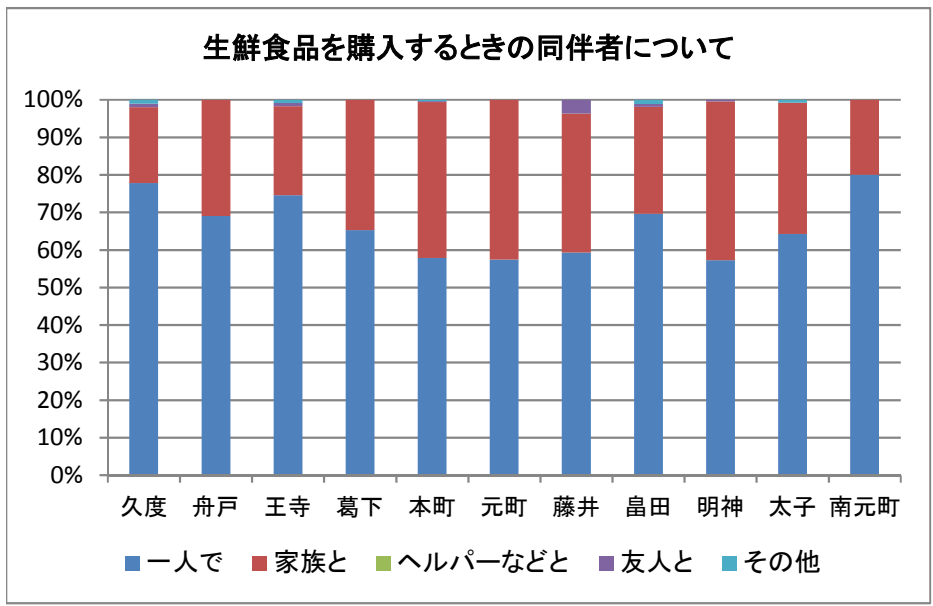
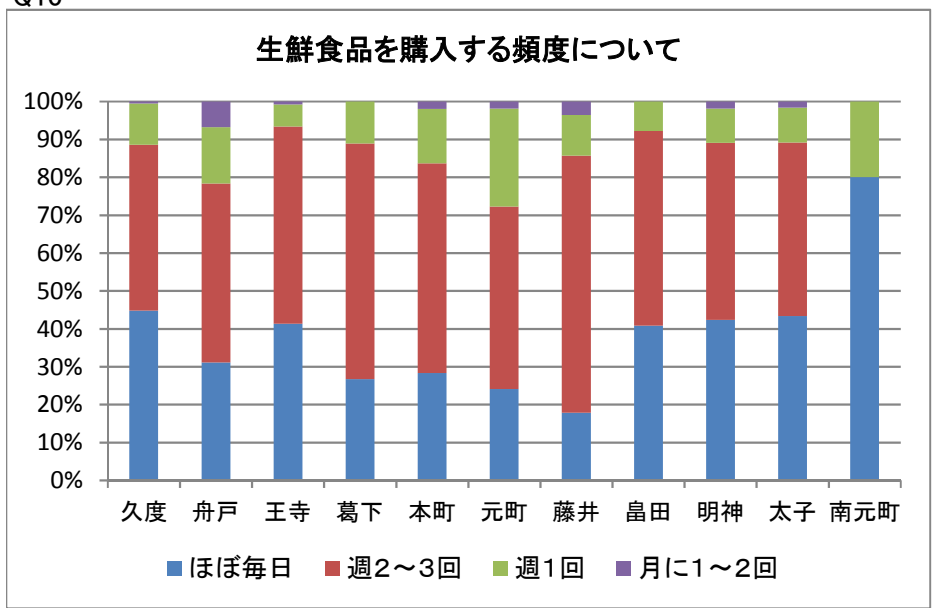


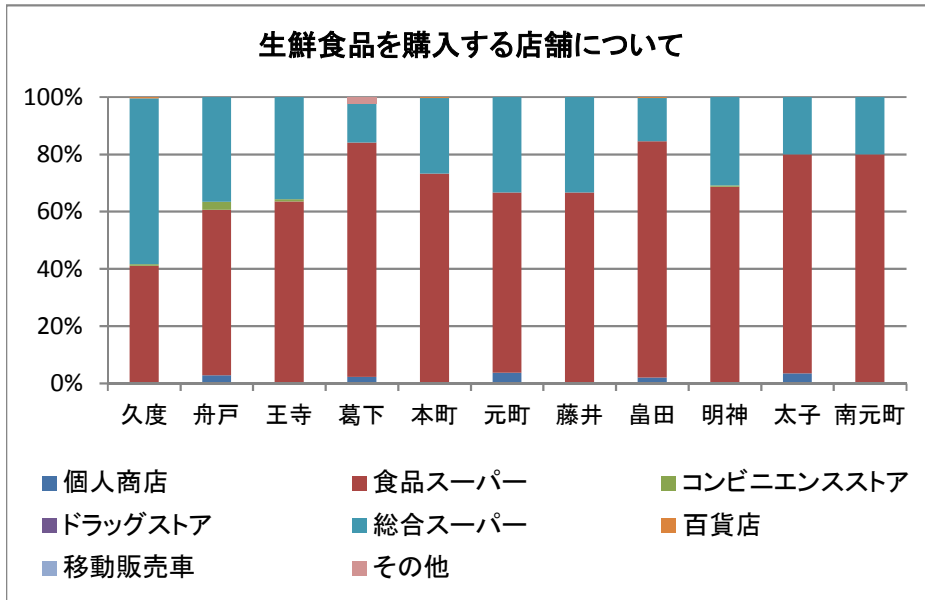
舟戸において「同居する家族に買ってもらう」割合が高くなっているのは、同地区において子ども夫婦との同居割合が高いことが、また、王寺において単独世帯に住む高齢者の割合(王寺町全体24.6%、王寺地区43.4%)が高いことが影響していると考えられる。



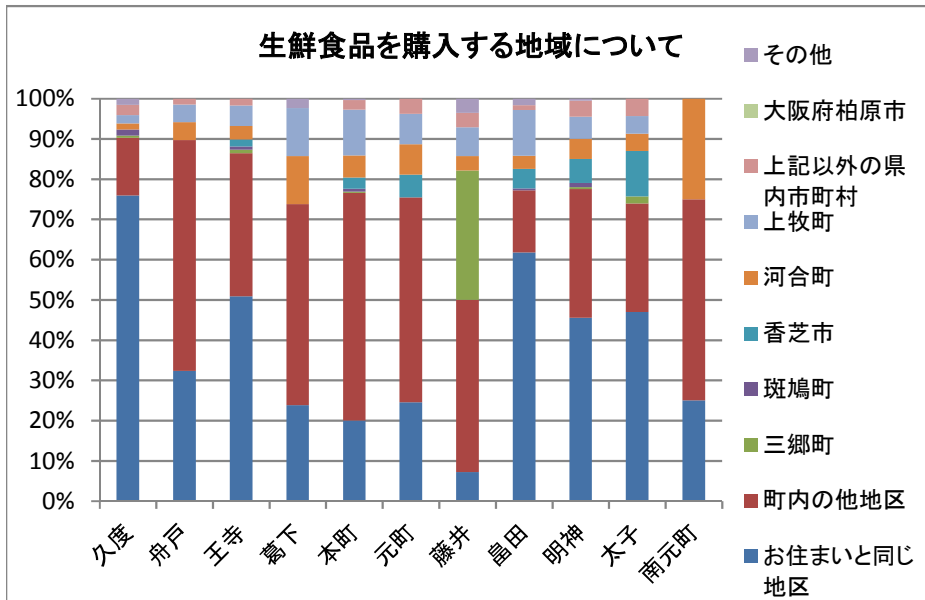
Q10



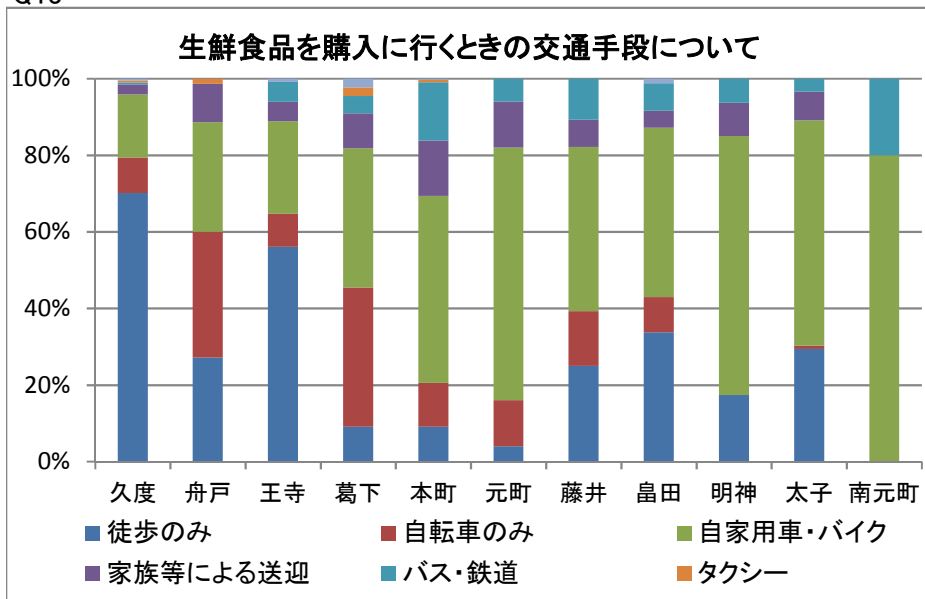
徒歩で買い物が可能な王寺駅周辺と自家用車に依存した地区(丘陵地の大規模住宅地)の差異が明確である。



個人商店がほとんど利用されていない(個人商店自体が大幅に減少していることも一因)。近くに総合スーパー(西友など)が存在する久度においてその割合が高いが、他の地区では総じて食品スーパーで生鮮食料品が購入されている。

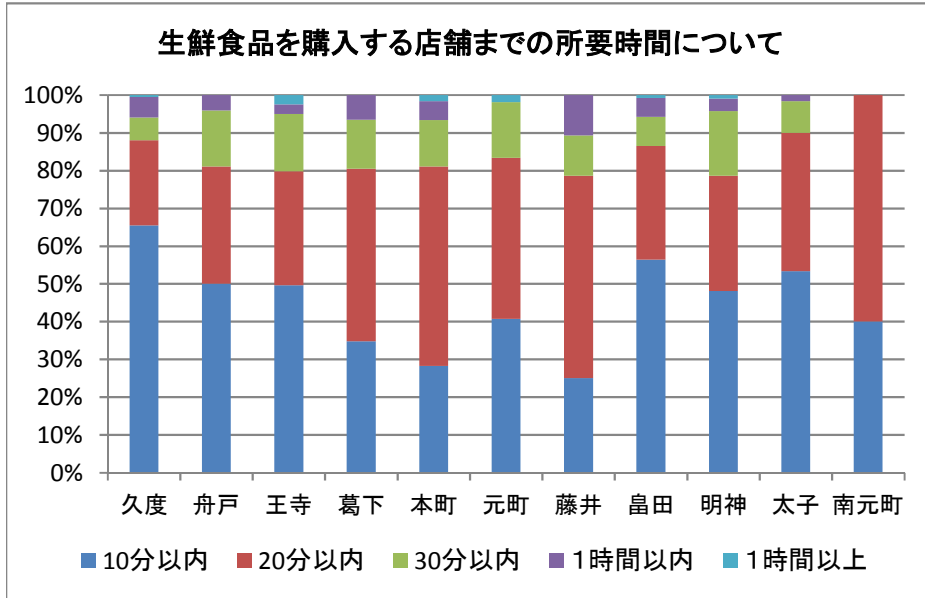


Q13

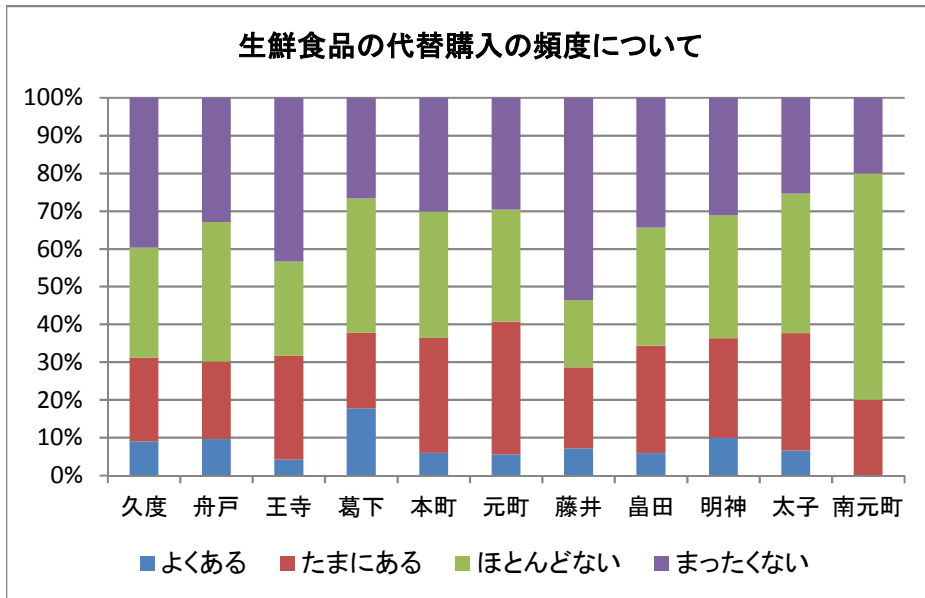


徒歩で買い物が可能な王寺駅周辺と、自家用車に依存した地区(丘陵地の大規模住宅地)の差異が明確である。

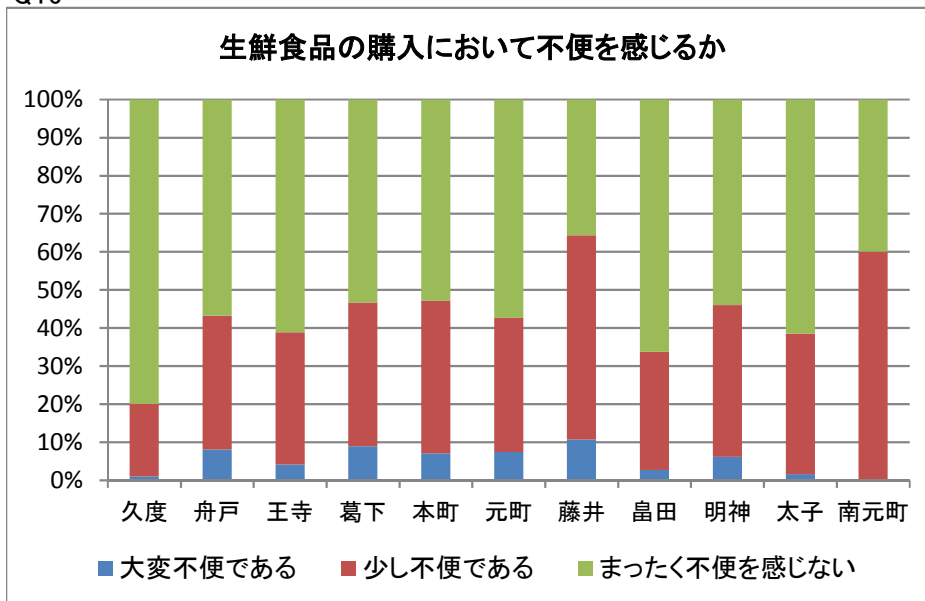
Q14



10分以内に買い物先が多い地区(久度)と少ない地区(藤井・本町)の対照的な性格が明確である。買い物先まで10分というのは買い物困難者となる基準の一つであり、こうした人々を少なくしていく必要がある。

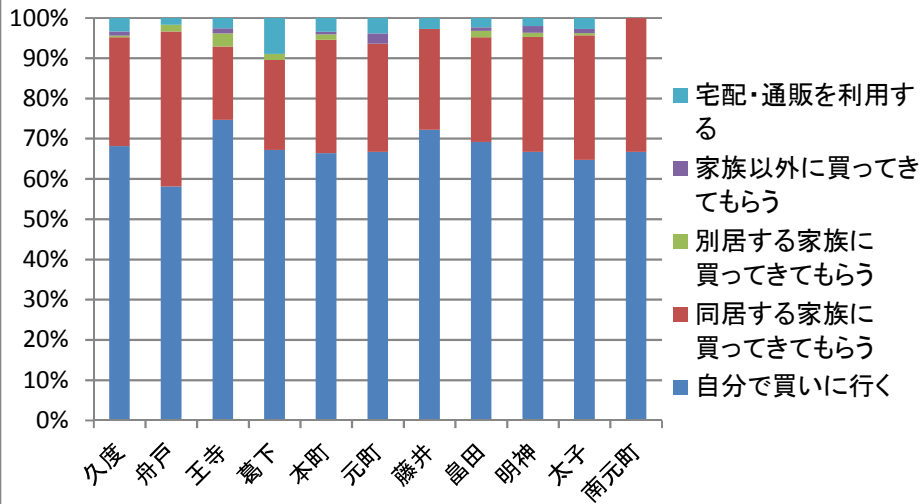


Q16

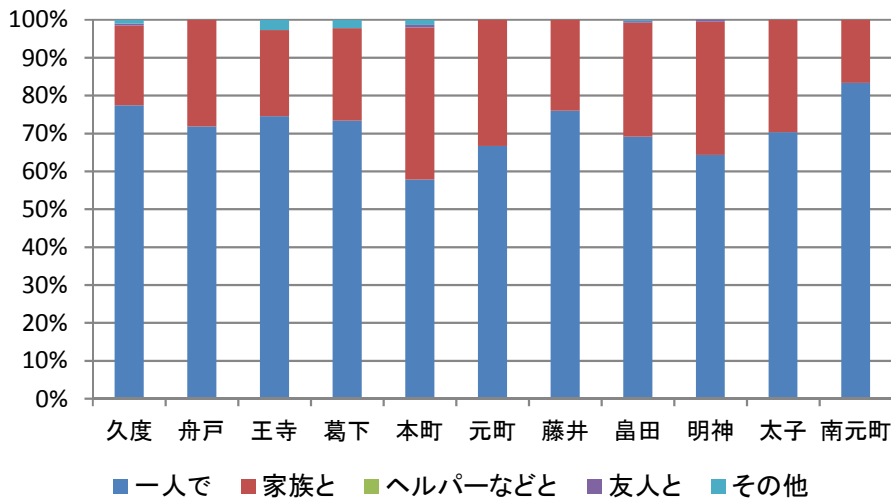


鉄道駅付近で商業施設に恵まれている久度・畠田の利便性の高さや交通空白地帯である藤井の不便さが対照的である。本町や明神のような大規模住宅地を含む地区も比較的不便を感じる割合が高い。

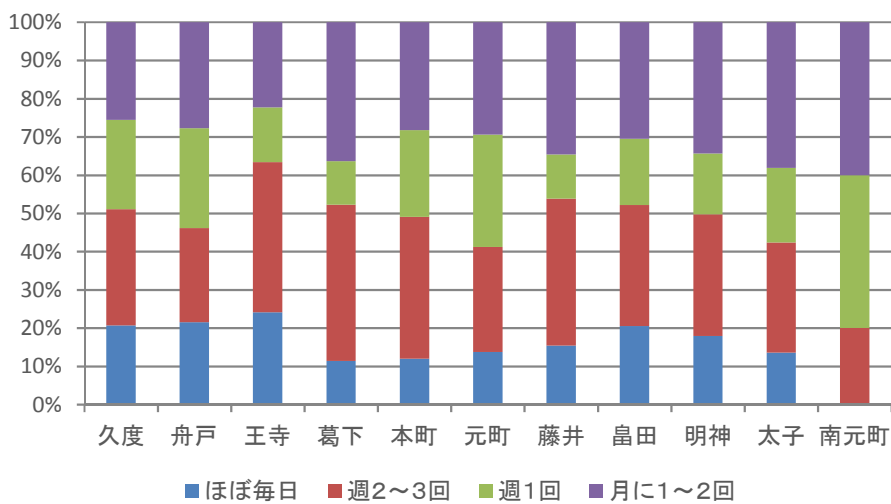
お弁当・惣菜の購入方法について



お弁当・惣菜を購入するときの同伴者について

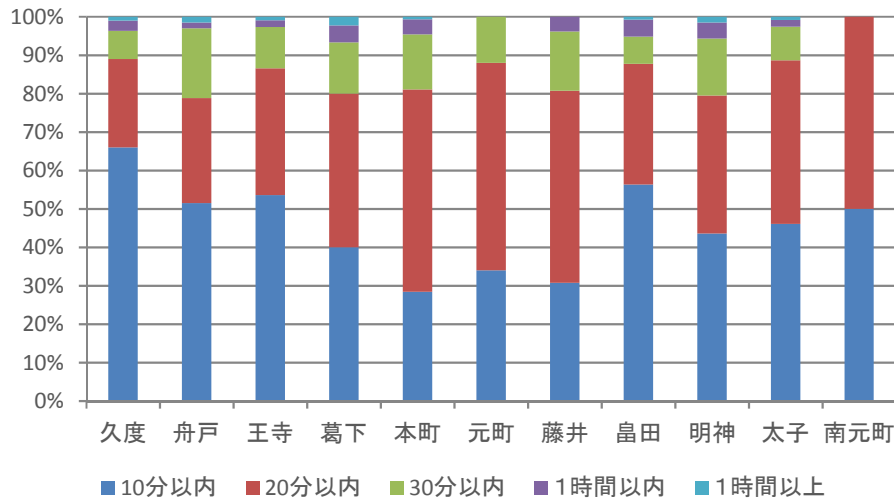


お弁当・惣菜を購入する頻度について

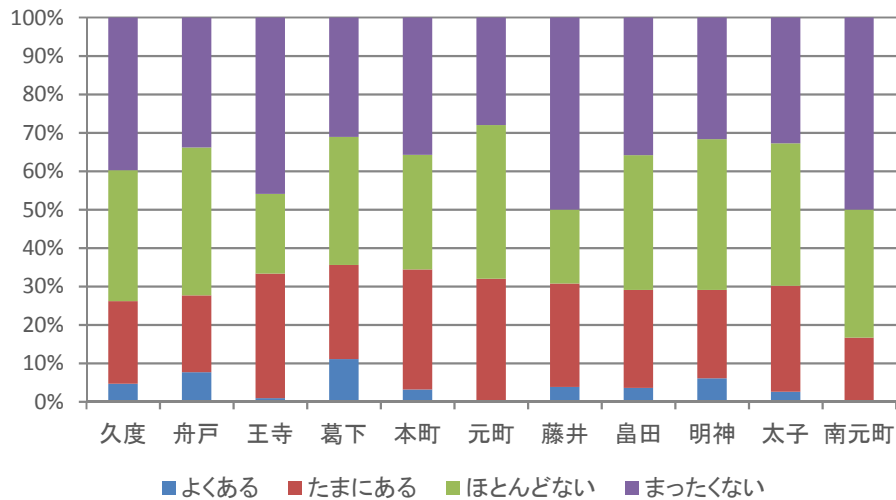




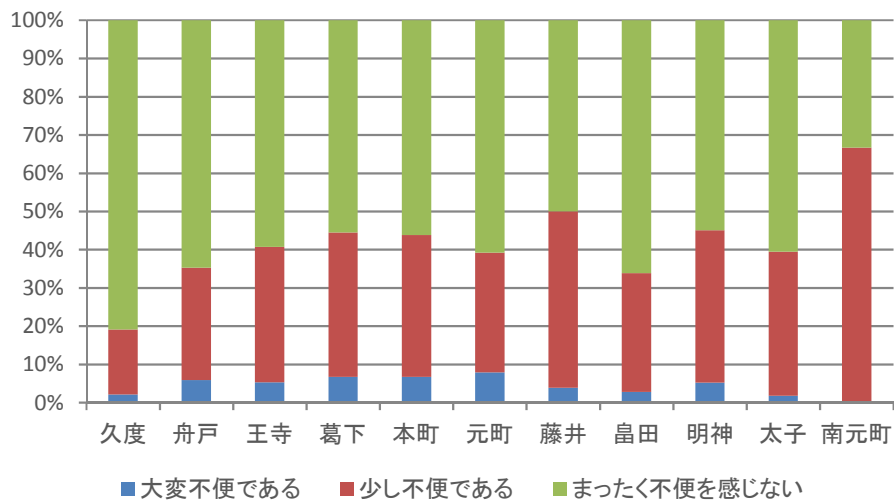
お弁当・惣菜を購入する店舗までの所要時間について



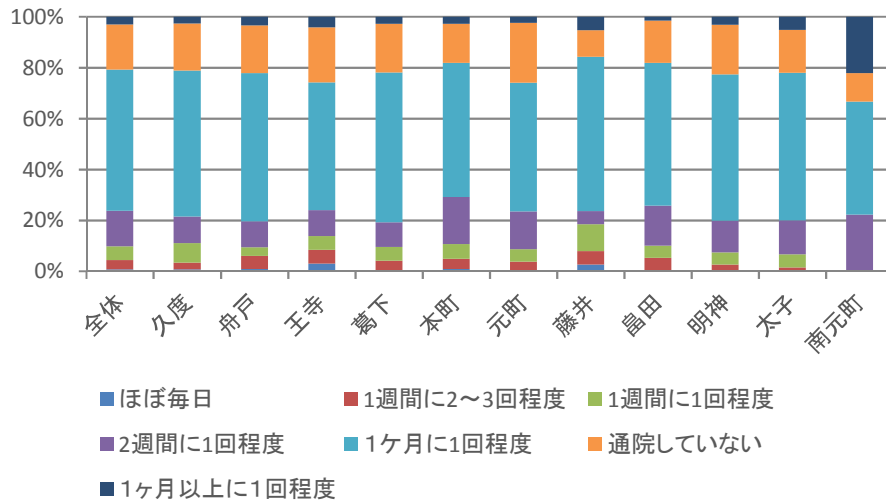
お弁当・惣菜の代替購入の頻度について



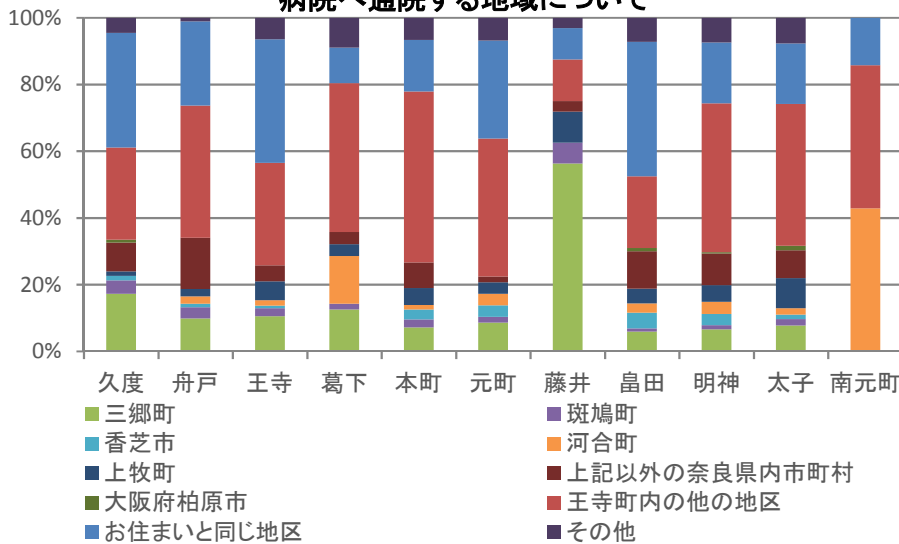
お弁当・惣菜の購入において不便を感じるか



病院へ通院する頻度について

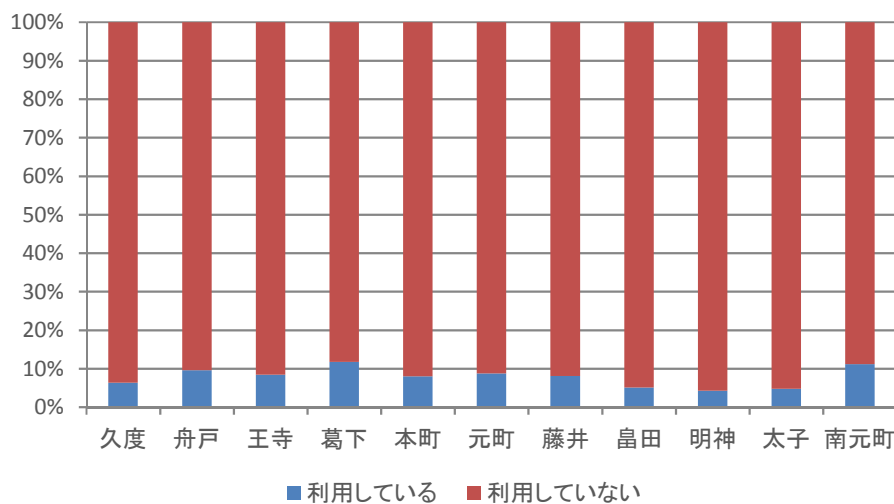


病院へ通院する地域について



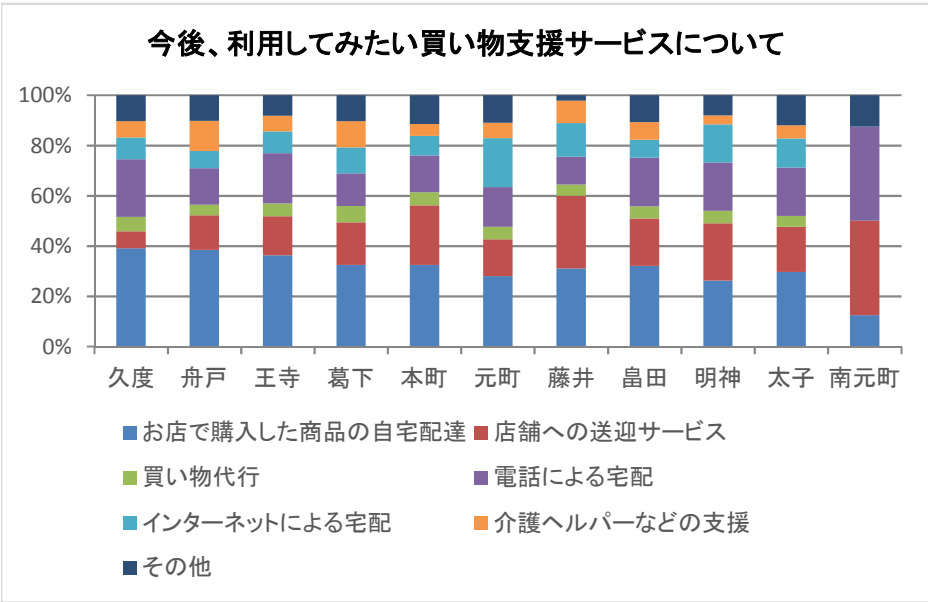
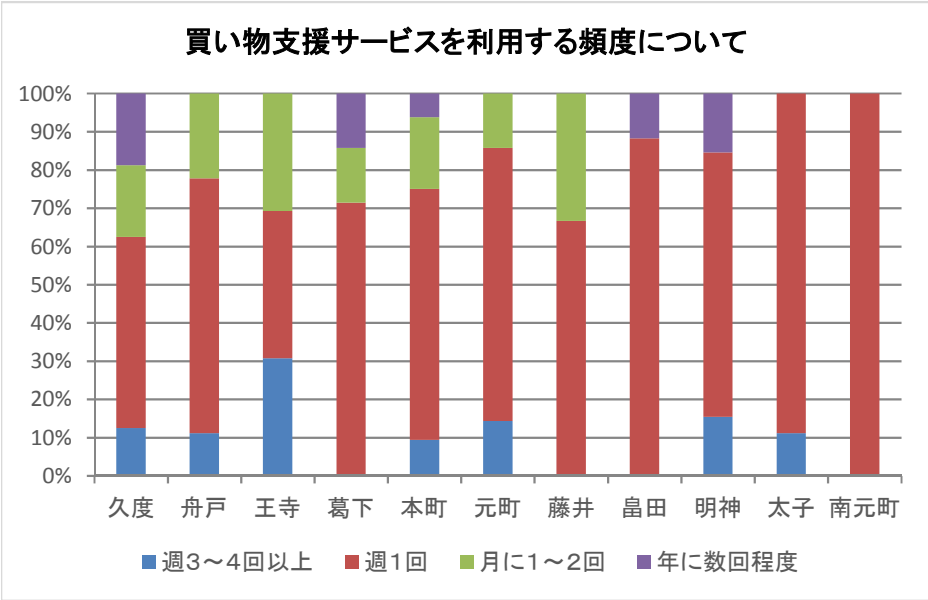
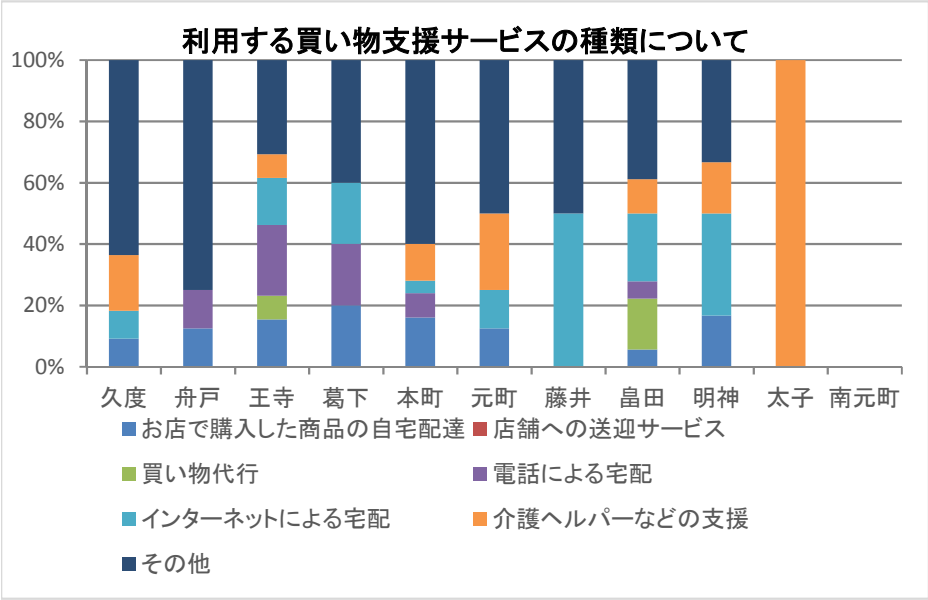
No.28

買い物支援サービス利用の有無について

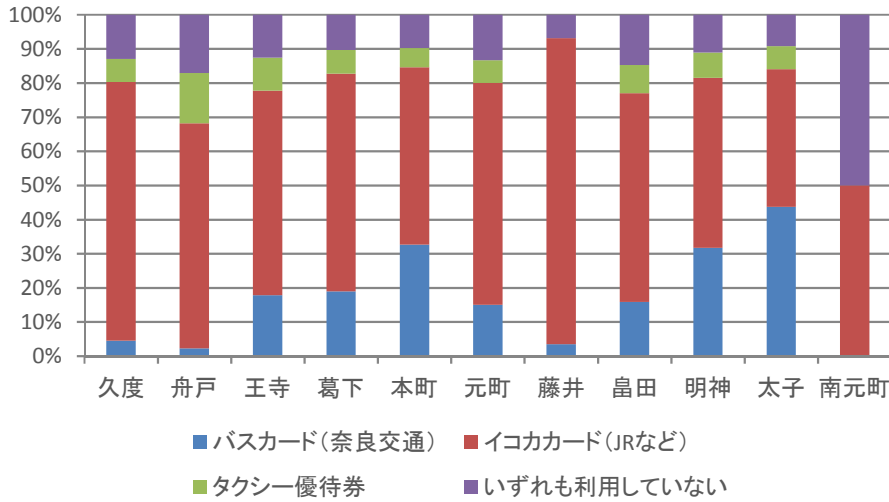


昨今ではさまざまな買い物支援サービスが展開されているが(移動販売・宅配・送迎など)、今回のアンケート調査を見る限り、王寺町内では民間が実施する買い物サービスはほとんど利用されていない。



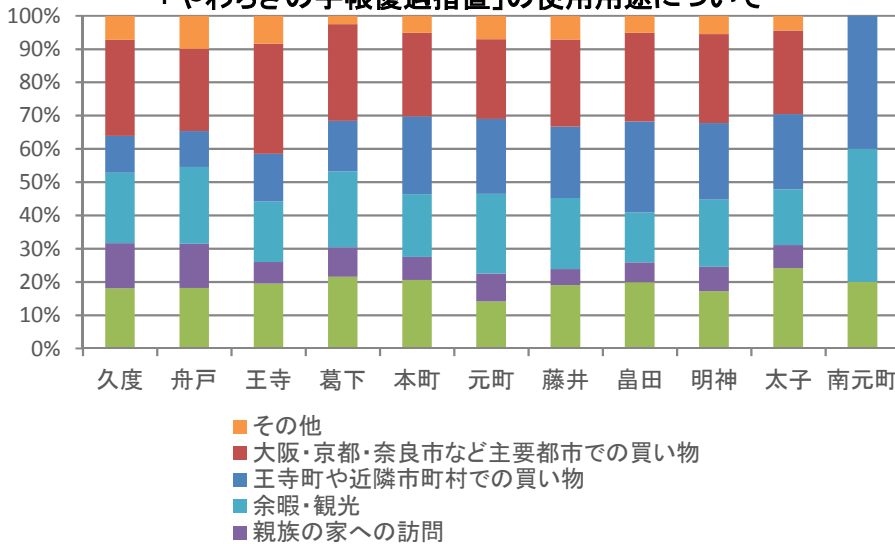


「やわらぎの手帳優遇措置」の利用状況について



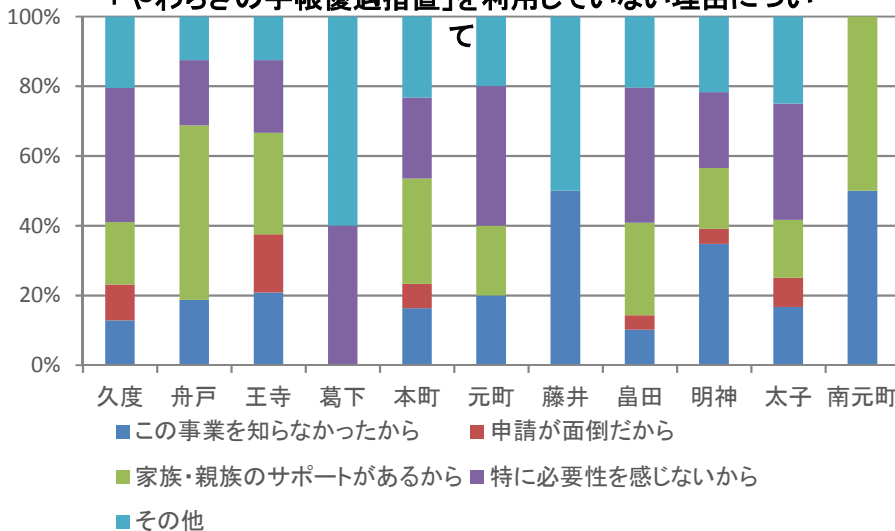
駅前(久度)はイコカカードが大半。藤井もイコカが大半であるが、バス路線がないことが影響していると考えられる。路線バスが走っている太子・明神・本町は比較的バスカードの割合が高い。

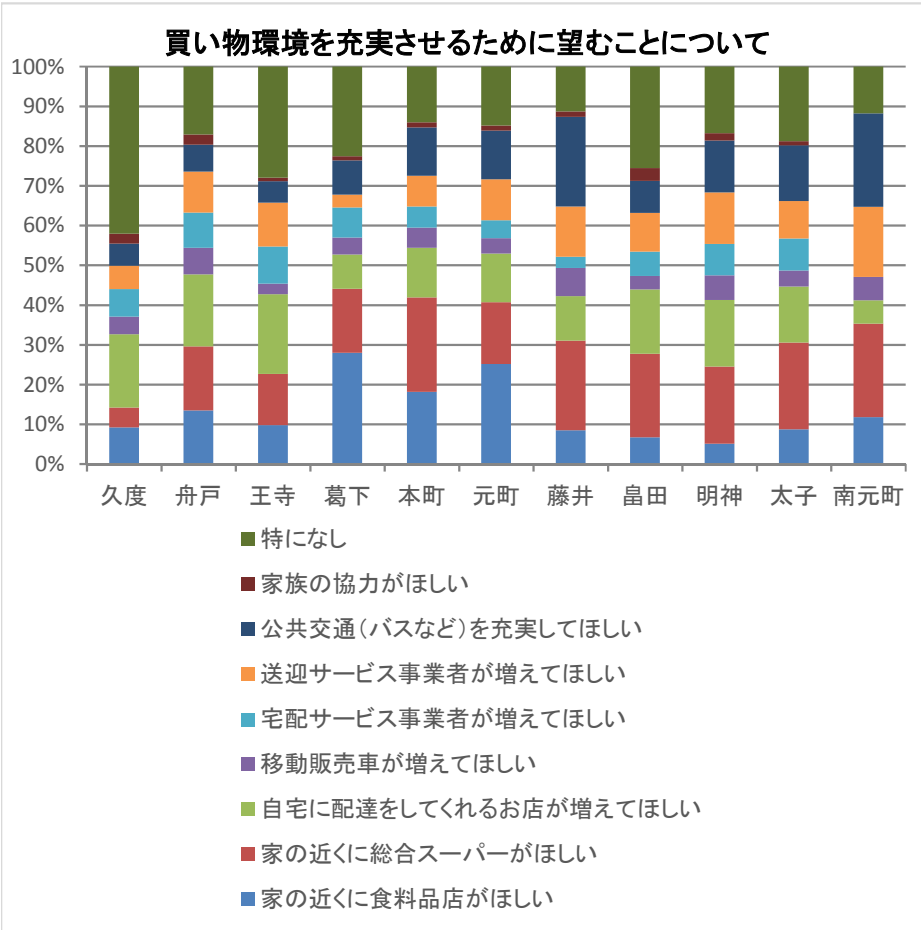
「やわらぎの手帳優遇措置」の使用用途について



イコカカード選択者は、「主要都市での買い物・余暇・観光」に使用する割合が比較的高く、バスカード選択者は「王寺町・近隣での買い物」に使用する割合が高い。つまり、バスカード利用者は、日常的な買い物に利用していると考えられる。

「やわらぎの手帳優遇措置」を利用していない理由について





久度では「特になし」が多く、買い物環境に恵まれていることがわかる。葛下・本町・元町・藤井などは、付近に食品スーパーがほとんどないため、「近隣の食料品スーパー・総合スーパー」のニーズが高い。